

2024 年 10 月 2 週 (10月11日～10月17日)

前年同期 (10月13日～10月19日)

1 品種別取扱状況

	総 取 扱 数 量	鮮 魚 類	冷 凍 魚 類	塩 干 加 工 品
一日平均取扱数量 (t)	1211	610	351	250
前 週 比 (%)	111	105	129	104
前 年 同 期 比 (%)	106	98	144	91

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品 名	一 日 平 均 取 扱 数 量 (t)					主産地	銘柄	卸 売 価 格 (円 / kg) 及 び 中 値 比 較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	
マ グ ロ	45.6	88	↓	125	↑	各 地	生	13500	3953	2700	75	67	-
						海 外	生	6480	4519	3888	98	93	-
メ バ チ	75.3	112	↑	150	↑	各 地*	冷凍	2916	1022	680	100	104	-
ア ジ	50.7	114	↑	136	↑	長崎ほか	中	1296	605	432	81	82	160-220g/尾
						高 知	中小	-	432	-	92	80	120g/尾
サ バ	22.6	84	↓	97	↓	富山ほか	—	864	518	324	120	117	7-10入/5kg
イ ワ シ	5.7	78	↓	59	↓	北海道	—	1620	562	324	121	113	80-90g/尾
スルメイカ	10.8	144	↑	78	↓	山口ほか	—	1836	1331	648	130	112	20-25入/5kg
冷スルメイカ	1.3	108	↑	130	↑	各 地	—	2376	-	2160	-	-	-
サ ン マ	46.9	88	↓	102	↑	北海道	生	5400	842	540	115	78	100-110g/尾
			↓		↓	各 地	解凍	1620	-	1080	-	-	-
カ レ イ	8.2	109	↑	87	↓	北海道	マ	-	842	-	96	101	-
						青森ほか	マコ	1080	-	864	-	-	-
						北海道	アカ	1188	932	648	102	102	-
						北海道	アサバ	864	-	540	-	-	-
ハ マ チ	12.8	119	↑	120	↑	愛媛ほか	野ベ	1242	1188	1134	100	98	5-6kg/尾
塩 サ ケ	19.4	90	↓	89	↓	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	165	147	-
タ ラ 類	11.7	121	↑	110	↑	北海道	生	1404	756	540	100	-	4-5kg/尾
						宮 城	ぶわ	-	1620	-	100	-	4-7枚入/5kg
カ ツ オ	31.6	98	↓	83	↓	宮 城	—	3780	734	324	97	113	2.5-5kg/尾
キンメダイ	4.4	67	↓	98	↓	東 京	—	4320	2549	1620	97	118	0.5-1.5kg/尾
ム キ カ キ	0.8	80	↓	17	↓	三 陸	—	7560	4259	2160	122	131	-
						各 地	—	2808	2736	2700	101	-	-

3 豊洲市場概況

今週は14日(月)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ5%の増加。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、11日(金)、週末の取引、荷動きはまずまず。アジが1－2割反発、スルメは小高い、イワシとブリはともに堅調、カツオとサンマはともに強保合、サバは保合にとどまった。相場全体では堅調。12日(土)、連休前の取引、好天で買い気良く、荷動きはおおむね良好だった。アジは2－3割反落、ブリとスルメはともに小反落、イワシは幾分値を下げた、サバとサンマは保合、カツオは宮城産の急減により全般に2割ほど上伸。相場全体では小反落。15日(火)、連休明けの取引、買い気は順調。イワシは3－6割上伸、スルメは小反発、カツオは2－5割反落、サンマは1－2割下落、アジは小甘い、ブリは小動き、サバは保合った。相場全体ではまちまち。16日(水)、水曜開市の取引、入荷も多かったことで、荷動きは鈍化。サバは2－3割下落、イワシは2割、スルメは1－2割ともに反落、ブリは軟調、アジは2割上伸、サンマは堅調、カツオは保合った。相場全体では軟調。17日(木)、開市の間の取引、入荷は急減したが、前日の荷もたれ感から買い気は振るわなかった。サバは堅調、スルメとサンマはともに強保合、カツオは1－3割下落、アジは2割反落、ブリは小甘い、イワシは保合った。相場全体では小動き。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と佐賀、中小型が高知主体に入荷。数量は前週に比べ14%増加、価格は中型が2割弱安、中小型が1割弱安。サバは富山と三重主体に入荷。数量は前週に比べ16%減少、価格は2割高。イワシは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ22%減少、価格は2割強高。スルメイカは山口と宮城主体に入荷。数量は前週に比べ44%増加、価格は3割高。カツオは宮城主体に入荷。数量は前週に比べわずかに減少、価格はわずかに下落。サンマは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ12%減少、価格は1.5割高。ムキカキの数量は20%減少、三陸産の価格は2割強高。